

業務部速報



No. 40

発行 24. 12. 23

JR東労組 業務部

社員の挑戦意欲に応える多様なキャリアプランの実現について 提案を受ける

本日（12月23日）、JR東労組は、JR東日本会社から、「社員の挑戦意欲に応える多様なキャリアプランの実現について」提案を受けました。

提案内容

これまで「変革2027」の実現に向けて、組織再編及び柔軟な働き方の拡大等により融合と連携を進め、構造改革を着実に進展させてきた。このような環境の変化を踏まえ、社員の挑戦意欲にこれまで以上に柔軟に応え、社員の持つ様々な能力を最大限に発揮できる多様なキャリアプランを実現していく。

- 1 実施内容 社員の入社後の乗務員への運用について、勤続年数や駅業務経験年数に関わらず、任用の基準に則り取り扱うこととする。
- 2 実施日 令和7年4月1日

職種	1年目			2年目			3年目		
	4月	10月	1月	4月	10月	1月	4月	10月	1月
2023年度以前入社社員	駅	駅		駅			駅		
	乗務員 運転士					キャリア 面談	乗務員（運転士）		
	乗務員 車掌						乗務員（車掌）		
2024年度入社社員	駅	駅		駅	駅		駅		
	乗務員 運転士			キャリア 面談	乗務員（運転士）		乗務員（運転士）		
	乗務員 車掌				乗務員（車掌）		乗務員（車掌）		
2025年度以降入社社員	駅	駅		駅			駅		
	乗務員 運転士		キャリア 面談	乗務員（運転士）			乗務員（運転士）		
	乗務員 車掌			乗務員（車掌）			乗務員（車掌）		

提案時の主な議論内容

▼組合の主な質問

会社の主な回答▼

提案の目的と経緯は何か。	社員の挑戦意欲にこれまで以上に柔軟に応え、社員の持つ様々な能力を最大限に発揮できる多様なキャリアプランを実現するため。
車掌がひっ迫しているが、要員とは関係あるのか。	車掌はひっ迫していてもトータルで見れば足りている。他社と比べてもまだ良い方である。どこも労働力不足でいつ人手不足になるか分からない。環境変化に柔軟に対応出来るような仕組みが必要。また、早期に色々経験出来る環境が必要。
駅業務は1年で経験出来るのか。	全てを経験することは難しいが、駅業務の大変さは分かると考えている。
自己都合退職が多いのとは関係はあるのか。	自己都合退職は様々である。勤務制度が合わなくてというのもある。これで止められるとは思わないが少しでも歯止めがかかれば良い。
対象はどの社員か。	エリア職の新卒採用と経験者採用の社員。
ジョブローテーションが始まってから多くの簡易苦情処理が出されている。社員の本人希望をどのように考えているのか。	要員受給の関係もあり、全ての社員の要望を聞くことは出来ないが、引き続き社員とコミュニケーションをとりながら面談等で本人希望を把握する。また、社員がモチベーションを保てるように、意識付けもあわせて行っていく。

本人希望遵守！働きやすい環境をつくるため、組合員と議論をつくりだそう！